

# 平成 29 年度 事業計画

## 第 I 基本方針

景気は、一部で弱い動きが見られるものの、全体として緩やかな回復傾向にあると報道されていますが、市場は、なお先行き不透明な状況となっています。

国の刷新会議で補助金が削減され、厳しい事業運営が続いておりましたが、平成 29 年度高年齢者就業機会確保事業費等補助金で、前年度と比較して 16 億円増となり、削減前の水準を超えるまで回復しました。

このような中、補助事業である「高年齢者活用・現役世代サポート事業」所謂、一般労働者派遣事業について継続的な取組みを行いながら、更なるセンターの安定的運営、就業の確保、拡充に努めます。

シルバー人材センターの使命は、高年齢者が増加する中、働く意欲を持つ高年齢者が年齢に関係なく、働ける社会を構築することと高年齢者の生きがいの充実や健康の維持、増進に寄与することにあります。

公益社団法人として、驕ることなくその使命を果たすことが、そして私たちのまち名取が順調かつ着実な歩みができるよう貢献することが、市民生活には不可欠であると肝に銘じ、会員及び役職員が一丸となり、心新たに事業運営に取り組んで参ります。

センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の下に、平成 29 年度を初年度とする「第六次中期計画」に基づき、社会参加を通じて生きがと健康維持増進の実現に向けて、次の事業を推進します。

## 第 II 事業実績目標

(1) 会員数		420 人
(2) 契約金額	請負事業	190,000,000 円
	派遣事業	14,647,000 円
(3) 就業率		90.00 %
(4) 就業延人員		47,000 人日

### 第Ⅲ実施計画

#### 1 新会員の入会促進

シルバー人材センターは、会員が主体的に運営する組織で、事業を円滑かつ安定的に行うためには、会員の拡大が必要不可欠です。特に、現在約 24 パーセント程度である女性会員の拡大と受け入れ体制の整備を図ります。

理念に賛同し、自己の知識、経験を活かし、就業を通じて社会参加と生きがい希望する、健康で働く意欲のある高齢者の入会を促進するため会員拡大推進員を配置し、会員及び役職員が協力し新規会員の入会促進に努めます。

- ① 毎月第 2・4 木曜日に「入会説明会」を開催します。
- ② 地域に出向いての出張入会説明会を行います。
- ③ シルバー会報、ホームページ、市広報で会員募集を行います。
- ④ 会員のポスティングで新規会員の募集を行います。
- ⑤ コミュニティFM「なとらじ 801」で会員募集を行います。
- ⑥ イベント会場、各種会合などで PR と併せ会員募集を行います。
- ⑦ 役員、就業開拓推進員が家庭訪問等によりセンター事業の PR 及び入会の勧誘を行います。

#### 2 適正就業の推進による就業機会の提供

適正就業については、多くの会員に公平な就業機会を提供するため、適正就業委員会を中心に「就業適正化施行に係る就業要綱」に基づき、適正就業の推進に努めます。

また、依頼があった業務に確実に対応するため植木講習会、草刈講習会、襖・障子張り講習会等を開催し、就業会員の拡大に努めます。

#### 3 就業先の確保

団塊の世代が大量に定年退職を迎えたことから、高齢者にふさわしい就業先の確保に努めて行く必要があります。就業開拓推進員を中心に、得意先訪問を行い、就業先の確保（開拓）に努めます。また、新たな就業先開拓にあたっては、需要と供給のミスマッチにならないよう会員研修（説明）を行い、就業会員の確保に努めます。

#### 4 安全就業の推進

会員の健康、安全就業は、シルバー人材センター事業の原点であります。安全管理対策委員会を中心に会員及び役職員が一丸となり、“事故ゼロ”の環境づくりに取り組みます。

- ① 安全管理対策委員会を開催します。
- ② ヒヤリハット研修会を開催します。
- ③ 全体朝礼、毎月定期的に安全パトロールを実施します。
- ④ 始業時のミーティングを徹底します。
- ⑤ 会報、安全就業ニュース、会員のしおり等で啓発を行います。
- ⑥ 安全標語の募集を行います。

#### 5 指定管理事業の推進

市から、名取市自転車等駐車場の指定管理者として受託し2年目を迎えます。これまで蓄積した管理運営のノウハウと実績を最大限に活かし、市民から親しみを持って愛され信頼される法人として、更なる自転車等の管理運営に会員及び役職員が一丸となって取り組みます。

#### 6 福祉・家事援助サービス事業の取組み

軽易な家事の手伝いを必要としている高齢者に、身体介護以外の生活支援事業(部屋の掃除、洗濯、布団干し、家庭ごみの集積所への運搬、薬の受取、病院への付添い等)に取り組みます。

#### 7 有料職業紹介事業への取組み

シルバー事業として、有料職業紹介事業が実施可能なことから、宮城県シルバー人材センター連合会と連携し事業の推進に努めます。

#### 8 一般労働者派遣事業の拡充

派遣元である宮城県シルバー人材センター連合会と連携し、27年度から取り組んだ一般労働者派遣事業については、指揮命令を伴う就業や混在就業など請負業務に馴染まない仕事について、就業先の理解を積極的に得ながら派遣事業による受注を行い、希望する会員に就業機会を提供しながら就業の確保、拡充に努めます。

(1) 会員数	45 人
(2) 契約金額	14,647,000 円
(3) 就業延人員	4,750 人日

## 9 公益社団法人

公益社団法人移行に伴い、これまで以上に公益性の高い事業及び組織活動が求められます。法令順守を前提とし、健全な運営や透明性を高めた運営に努めます。

### 定管理事業の推進

市から、名取駅西口自転車等駐車場の指定管理者として受託し 5 年目を迎えます。これまでの実績を踏まえながら、組織を挙げて駐車場の維持管理に努め市から高い評価を得ております。指定期間が今年度までになることから、事業に係る計画書を再検証し、引き続き信頼されるシルバー人材センターとして、更なる事業の推進に努めます。

## 6 福祉・家事援助サービス事業

少子高齢化、核家族の増加、女性の社会進出などにより、家庭の持つ機能は変化し、地域で何らかの支援を必要としている方々があります。このような社会的背景を受け、福祉・家事援助サービス事業は、地域に役に立つ事業として重要な役割を果たしています。

このようなことから、多様化するニーズに的確に対応し、地域に貢献する福祉・家事援助サービス事業を、引き続き地域ニーズ対応事業(補助事業)として推進すべく、その取り組みを検討します。

## 7 有料職業紹介事業への取り組み

シルバー事業として、有料職業紹介事業が実施可能になったことから、課題等もありますが、宮城県シルバー人材センター連合会と連携し事業の推進に努めます。

## 8 一般労働者派遣事業への取り組み

一般労働者派遣事業の派遣元である宮城県シルバー人材センター連合会と連携し、実施事業所として派遣事業に取り組み、臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業について、派遣労働を希望し登録した会員に就業機会の提供を行いながら、就業の確保、拡大に努めます。

## 9 公益社団法人

公益社団法人移行に伴い、これまで以上に公益性の高い事業及び組織活動が求められます。法令順守を前提とし、健全な運営や透明性を高めた運営に努めます。